ゲームボーイ™ 専用カートリッジ　DMG−TCA

取扱説明書

対戦型
1人でも遊べます

対局連珠

RENJO

（五目並べ）

このたびは、任天堂ゲームボーイ専用カートリッジ**「対局連珠」**をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用前によくお読みいただき、正しい使用法でご愛用ください。なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

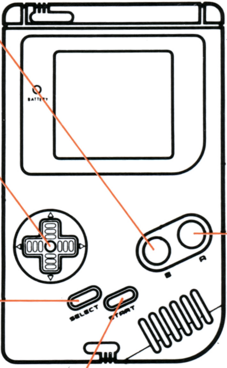
もくじ

コントローラーの操作……………………………1
連珠とは…………………………………………2〜3
操作方法とゲーム内容…………………………4〜5
ルールについて…………………………………6〜9
24の基本珠型……………………………………10〜11
質問………………………………………………12〜13

FOR SALE and USE IN JAPAN ONLY
本品の輸出、使用営業及び賃貸を禁じます。

コントローラーの操作

■BGMが選択できます。(ポップス・ロック・ジャズ・演歌)
■ENGLISHモードもあります。



Bボタン

ゲーム中に押すことにより「投了」「降参」することが出来ます。

十字ボタン

モードの選択や碁石の置く場所を選択するのに使用します。

SELECTボタン

モードの選択に使用します。又、ゲーム中に押すことによりヒントを見ることが出来ます。(但し対人対局のBモードに限る)

STARTボタン

ゲームのスタートとモードの決定に使用します。又、ゲーム中に押すことによりポーズ状態になります。

Aボタン

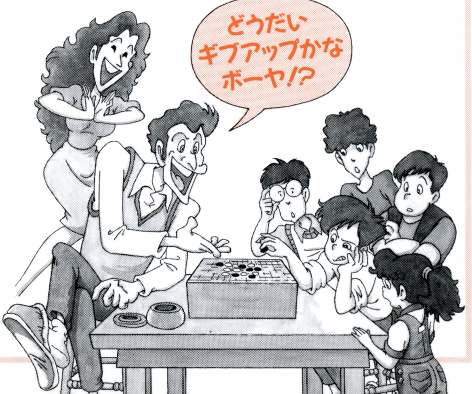
モードの決定や碁石の置く場所を決定するのに使用します。

連珠は五目並べが進歩・発展した国際的なゲームです。

「連珠」といって分からない人でも、「五目並べ」といえば、「ああ、あのゴモクナラベのことか……」と分かるほど、連珠は大勢の人に知られ、親しまれ、好かれているゲームです。その正しいルールや打ち方、勝ち方について、やさしく解説をしてみましょう。五目並べと連珠とほとんど同じもの、五目並べの進歩・発展したものが連珠です。五目並べに近代的な感覚と生命をあたえ、その打ち方や勝ち方のルールを、世界中のどこでも通用できるように統一し、強さの違う人でも対等に楽しく対

連珠とは？

局できるように考えられたものが連珠です。ですから、五目並べと連珠は、そのもとが全く同じゲームでありながら、それに創意と工夫を盛り込んで改良された現在の「連珠」は、スピードとスリルに溢れた、もっとも現代的なゲームであるといえるわけです。



タイトル画面

日本語モード、英語モードのセレクトはSELECTボタン又は十字キーの上下で選択。
STARTボタンでモード選択画面へ。

モード選択画面

6個のモードのセレクトはSELECTボタン又は十字キーの上下左右で選択。
STARTボタン又はAボタンで各モードの画面へ。

サウンド選択

(各モード共通)

SELCTボタン又は十字キーの上下左右で選択。STARTボタン又はAボタンでゲームスタート

対COMモード

十字キーで碁石の置場所選択。Aボタンで決定。Bボタンで投了(降参)。

各モードともコンピュータと10局勝負をして勝利数などによって各級の認定をする。

初級モード　コンピュータの実力は8～10級程度で、一般に「五目並べ」をプレイしたことがあれば10局の半分は勝つことができるであろうモード。

中級モード　コンピュータの実力は6～7級程度で、初級のモードでは10局すべて勝ってしまってものたりない人のためのモード。

上級モード　コンピュータの実力は 3～5級程度で、かなりの実力がないと勝つことができない、コンピュータがプレイヤーを禁手負けにしてしまうほど人間味のあるモード。

操作方法とゲーム内容

対人モード

十字キーで碁石の置場所選択。Aボタンで決定。Bボタンで投了（降参）。
ゲーム中にセレクトボタンでHELP（ヒント）が3回まで使用できます。（対局Bモードのみ）
2プレイヤーで2局対戦して勝敗を決めるモードで「モードA対モードA」「モードB対モードB」などハンディをつけることができ、先手のプレイヤーが自分の有利な珠型でスタートができます。
対局A　ヒントなしの真剣勝負、実力が勝敗を決めるモード。
対局B　コンピュータが最良手を3回まで教えてくれるモードで、対局にハンディをつけるためのモード。

詰連珠モード

十字キーで碁石の置場所選択。Aボタンで決定。Bボタンで投了（降参）。再度Bボタンで解答を表示（手順はSTARTボタン以外を連続して押すことにより表示）。
社団法人　日本連珠社の坂田八段が作成した詰連珠の問題、約60問を初級～上級の3段階に分け、各級約20問の中からランダムに5問出題して、何問解答できたかによって級の認定をするモードです。また、解答できなかった問題の正解手順も内蔵しています。

次の局面（2局目、3局目………）をプレイするには、STARTボタンを押す
※ゲーム画面、右上に表示されている碁石がプレイヤーの持ち石となります。

＊対人モードについてはメインスイッチOFFの状態で2台のゲームボーイを接続してスイッチONモードセレクト画面で「対人A」又は「対人B」を選びSTARTボタンを押したプレイヤーが先手となり、SELECTボタンで珠型を選んでSTARTボタンでゲームを開始します。

連珠を楽しむために覚えなければならないことは、
ほんのわずかです。
次に示す6つのルールだけを覚えてください。
といっても、その中のいくつかは、
すでに一般的によく知られていることがらです。

ルールについて

ルール 1

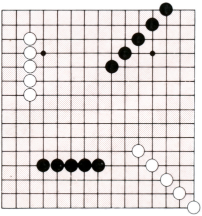
ゲームは2人の競技者(対局者)で
行います。

ルール 2

先手が黒石を、後手が白石を持ち、
連珠盤(15×15)の中央から
1手ずつ交互に打ちます。

ルール 3

タテまたはヨコまたはナナメのいずれかに、
早く5つ連続した形(五連)を並べた方が
勝ちです。

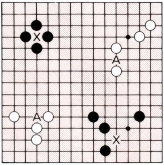


五連のいろいろ

ルール 4

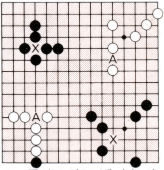
黒には次の3種類の禁手を設け、五連ができる前に禁点を打ったときは、禁手負けになります。　1)三々　2)四々　3)長連

三々のいろいろ　黒の三々は禁手　白の三々は自由



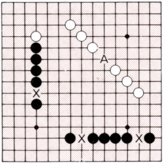
次に黒かXに打てば、また、次に白がAに打つと、それぞれ「三々」ができます。

四々のいろいろ　黒の四々は禁手　白の四々は勝ち



次に黒がXに打てば、また、次に白がAに打つと、それぞれ「四々」ができます。

長連のいろいろ　黒の長連は禁手　白の長連は勝ち



次に黒がXの所に打つか、白がAの所に打つかすると、いずれも「長連」ができます。

※このゲーム機では、50手で勝負のつかない場合は「引き分け」としてあります。(注：日本連珠社の連珠規定では、引き分けのときの珠数制限はありません。)

ルール 5

白には禁点はありません。
白は長連も勝ちとなります。
白の三々や四々は自由です。

ルール 6

どちらにも五連ができないときは
“引き分け”とします。

黒にだけ禁手負けがあるという不平等が、実は対局の力関係からみて、公平なのです。黒から打ち出し、先に5つ並んだ方が勝ちというからには、それだけ黒を不利にしなければ公平になりません。

詰連珠について

詰連珠は解くのも攻めるのも貴方自身、時間にとらわれないで、じっくり考えて下さい。中にでてくる用語で

黒打ち出し『四三勝ち』とは、自分の持ち石は黒で、三や四の連続で最終的に『四三勝ち』することを示します。

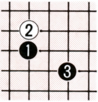
白打ち出し『追い勝ち』とは自分の持ち石は白で、三や四の連続で最終的に『三々勝ち』『四々勝ち』『四三勝ち』にしたり又は、黒を禁手にはめて勝つことを示します。

黒打ち出し『四追い勝ち』とは自分の持ち石は黒で、四の連続で最終的に『四三勝ち』にすることを示します。

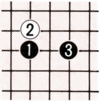
※各問題は『禁手勝ち』『五連勝ち』の最短手順によって正解とします。又、詰連珠の問題は相手に三や四を作られプレイヤーが守りになってしまうと間違いになります。

直接打ちの12珠型

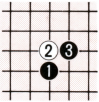
直接10号
「新 月」



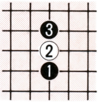
直接７号
「金 星」



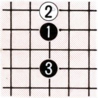
直接４号
「花 月」



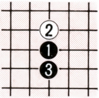
直接１号
「寒 星」



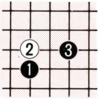
直接11号
「瑞 星」



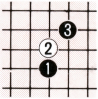
直接８号
「松 月」



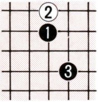
直接５号
「残 月」



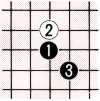
直接２号
「渓 月」



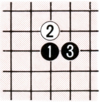
直接12号
「山 月」



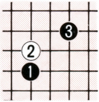
直接９号
「丘 月」



直接６号
「雨 月」



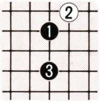
直接３号
「疎 星」



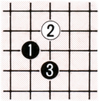
24の基本珠型

間接打ちの12珠型

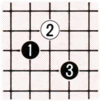
間接10号
「明 星」



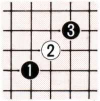
間接7号
「浦 月」



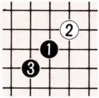
間接4号
「水 月」



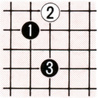
間接1号
「長 星」



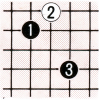
間接11号
「斜 月」



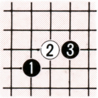
間接8号
「嵐 月」



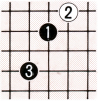
間接5号
「流 星」



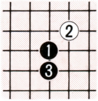
間接2号
「峡 月」



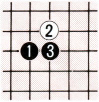
間接12号
「名 月」



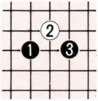
間接9号
「銀 月」



間接6号
「雲 月」



間接3号
「恒 星」

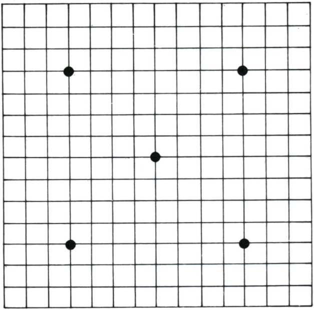


※連珠の対局には、「浦月」「花月」など、24種類の基本珠型が決められています。

このたびは、ゲームボーイ専用カートリッジ『対局連珠』をお買い上げいただき誠にありがとうございました。当ゲームについてのお問い合わせ及び、詰連珠のご質問は右のページの連珠盤をコピーして盤面に碁石の場所を写し質問の内容、住所、氏名を必ず書いて下記の「㈱トーワチキ質問コーナー」まで、お送り下さい。
又、連珠の級や段位の認定等のお問い合わせについては下記の「日本連珠サービス」まで葉書等でお問い合わせ下さい。

㈱トーワチキ　質問コーナー
〒101　東京都千代田区内神田2-11-4　東和ビル1F

日本連珠サービス　社団法人　日本連珠社　八段　坂田吾朗
〒176　東京都練馬区豊玉中2-25-16



質問内容

住所

氏名

使用上の注意

1） 長時間ゲームをするときは、健康のため約2時間ごとに10分から15分の小休止をしてください。
2） 精密機械ですので、極端な温度条件下での使用や保管および強いショックを避けてください。
また絶対に分解したりしないでください。
3） 電源スイッチをむやみにＯＮ・ＯＦＦしないでください。
また電源スイッチをＯＮにした状態で、外部電源端子からＤＣプラグを抜き差ししないでください。
4） 電源スイッチをＯＮにした状態で、乾電池が無くなるまで放置しないでください。
5） 端子部に触れたり、水にぬらさないようにしてください。故障の原因となります。
6） シンナー・ベンジン・アルコール等の揮発油でふかないでください。

株式会社 トーワチキ

〒101 東京都千代田区内神田２-１１-４
東和ビル１Ｆ
ＴＥＬ（03）5256-9069（代）

ゲームボーイ™は任天堂の商標です。